

7月河川愛護月間 水生生物による水質調査を行いました



毎年7月の河川愛護月間の一環として、川に親しみながら河川愛護・水質保全等への関心を高めてもらうことを目的に、沿川の小中学校の皆さんのご協力のもと、水生生物による水質の簡易調査を行いました。川底の石などにくっついていて虫を採取しその種類・数を調べることで、川のきれいさの程度を判定しました。



ピンセットを使って石のウラについでいる虫を採取

水辺の楽校（真室川）



きれいな水に住むヒラタカゲロウが一番多く見つかりました

きごころ橋（金山川）



透視度計を使って水の透明度を調査



戸沢橋下流（鮭川）



捕まえた虫の数を集計中

透明度が高いとの結果でした

3箇所とも水生生物調査の結果は「きれいな水」でした!!

調査にご協力いただいた小中学校の皆さん



7/9金山小4年生36名:きごころ橋

平成24年度
水生生物調査
新庄河川事務所鮭川出張所



7/30戸沢中学校1年生4名:戸沢橋下流

平成24年度
水生生物調査
新庄河川事務所鮭川出張所

生徒さんの声

- ◆川はきれいだったので、これからもきれいでいてほしいとおもいました。
- ◆今回の水質調査は、楽しかったしわかりやすかったので、また実施することがあったら参加したいです。



7/11真室川小4年生45名:水辺の楽校

平成24年度
水生生物調査
新庄河川事務所鮭川出張所

◆水防技術講習会を開催！

7月1日(日) 真室川防災ステーション
主催：最上川中流洪水予報・水防連絡会

この講習会は、各水防団の水防工法の技術力維持向上を目的として開催されました。

最上地区等 4 市町村から約 60 名の水防団員が参加し、国土交通省職員及び最上川水防技術エキスパート指導のもと、真室川河川敷において「縄結び」3 種類、3 つの水防工法「積み土のう工・シート張り工・月の輪工」の訓練を行いました。

～水防工法講習会の様子～



月の輪工

●土のうを積んで河川水位と漏水口との水位差を縮めて水の圧力を弱め、漏水口が拡大するのを防ぎ、堤防の決壊を未然に防ぎます



積み土のう工

●堤防天端に土のうを積み、鉄筋等を串刺しにし、土のうのつなぎ目には土をつめて、十分に踏み固め越水を防ぎます。

◆建設事業関係功労者表彰式を行いました

7月24日(火)：新庄河川事務所

多年にわたり樋門・樋管の操作業務に継続的に従事され功績のあった方々への表彰式が行われました。

鮭川出張所管内からは勤続 20 年の東北地方整備局長表彰、勤続 15 年の新庄河川事務所長表彰の受賞がありました。

◎東北地方整備局長表彰

氏名	河川名	水閘門名
樋渡 大 一 郎 さん	最上川水系金山川	持越・大又排水樋管

◎新庄河川事務所長表彰

氏名	河川名	水閘門名
五十嵐 隆 男 さん	最上川水系最上内川	最上内川第一排水樋管
五十嵐 洋 一 さん	最上川水系最上内川	最上内川第一排水樋管
五十嵐 久 男 さん	最上川水系最上内川	最上内川第三排水樋管

受賞おめでとうございます

東北地方整備局長表彰



樋渡 大 一 郎 さん

新庄河川事務所長表彰



五十嵐洋一さん 五十嵐久男さん 五十嵐隆男さん

◆神室産業高校2年生インターンシップ

7月4日(水)

神室産業高校の高校生 3 名がインターンシップで樋門操作や水防工法の体験を行いました。

また、真室川防災ステーションにて災害パネル展示を見学しました。生徒さんからは、「大変だけど楽しかった」、「災害に備えることの重要さがわかった」との声を頂きました。



防災ステーションにてパネル見学



樋門の役割や、操作方法について学ぶ生徒のみなさん



土のう作りの様子



手動操作



自動操作

管内トピックス 真室川小学校マラソン記録会

10月10日(水)

真室川町水辺の楽校にて真室川小マラソン記録会が開催されました。この日は気持ちの良い秋晴れとなり、絶好のマラソン日和となりました。学年ごとに分かれ日頃の練習の成果を発揮していました。



よーい、ドン!!



がんばって~!!

肘折地区に「安全宣言」

＜銅山川の仮設水路工事完了＞

8月11日、大蔵村肘折地区において地すべりのより通行止めとなっている県道の復旧工事着工式が行われ、吉村知事、徳山東北地方整備局長らが出席し、工事の安全を祈願しました。あわせて当事務所施工の渡河施設を活用した仮排水路工事も完了し、温泉街を守る土のう堤防の撤去も始まり知事の「安全宣言」もされました。

着工式終了後、地元の方々も初めて渡河施設を渡って現地見学会が行われ、東北地方整備局所有の遠隔操縦式バックホウによる丸太切断と碎石のデモンストレーションも行われました。



▲仮排水路により温泉街浸水の恐れがなくなったことから「肘折地区は安全」と宣言する吉村知事

▲地整をあげての支援を紹介し、知事の安全宣言を広くアピールしてほしいと挨拶する徳山局長

河道区域内の樹木伐採の希望者を募集します

鮭川出張所では、洪水時に川の流れを妨げたり、河川巡視の妨げとなっている樹木の伐採を行い、伐採木の有効活用をしてもらうため、伐採希望者を募集します。

伐採は決められた区画毎に実施していただき、伐採した樹木は無償でお持ち帰りいただけます。



一昨年度伐採の様子



詳細は鮭川出張所までお問い合わせください！

〒999-5203

山形県最上郡鮭川村大字川口字鶴田野 3018-4

国土交通省 新庄河川事務所 鮭川出張所 担当 丸山・三堀

TEL 0233-55-3020

FAX 0233-55-3083

HP アドレス <http://www.thr.mlit.go.jp/shinjou/>

★「みずおと」をご覧になっての感想やご意見をお寄せ下さい

★工事現場や河川管理施設を見学されたい方は鮭川出張所までご連絡下さい。

お問い合わせ

